

令和5年度

# ほけんだより7月号

兵庫教育大学附属幼稚園 保健室

6月27日からプール活動が始まりました。初日は、朝からプールに水を溜め出したので、なかなか水が溜まらなかったのですが、少ない水でもおかまいなし…元気な声が響いていました。

天候により、入水が不可な日もあり、あと何回プール活動ができるかわかりませんが、保護者様にはいつも持ち物等をご準備いただき、ありがとうございます。

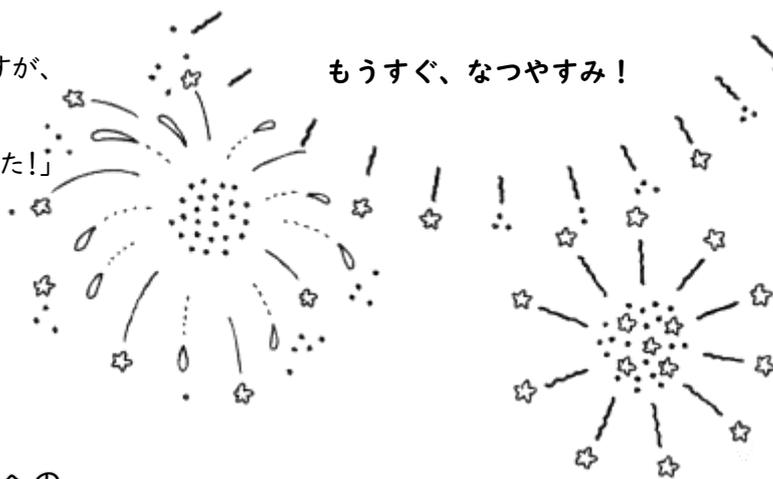
水が大好きな子もいれば、少し苦手な子もいますが、プール活動は楽しいという気持ちを育みたいですね。安全に配慮して、今年のプール活動を「たのしかった!」で終われるように取り組んでいます。



## 7月の保健行事

3日(月)	発育測定(5歳児)
10日(月)	発育測定(4歳児)
11日(火)	発育測定(3歳児)

もうすぐ、なつやすみ!



## 附属学校園合同「生活習慣アンケート」への回答のお願い

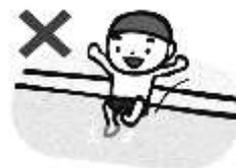
毎年、附属学校園合同で、「生活習慣アンケート」を実施しています。学校園に通う幼児児童生徒の生活実態の状況から、教育に活かすことができるよう三附属校園共通の調査項目となっております。

回答は、別紙案内に記載の通り、URLもしくはQRコードからご入力をお願いいたします。

締め切り日は7月7日(金)です。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## あんぜんのために…ぶーるのやくそく

はしらない



とびこまない

ふざけない



むりをしない



きまりをまもって、たのしいぶーるかつどうにしようね。

# かみなりがちかづいたら…

## あぶないところ ×、あんぜんなところ ○

みわたしのよいひろいこうえん ×



たてものの「のきさき」 ×



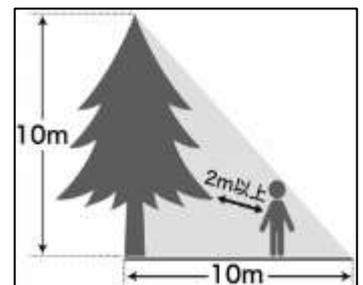
たかい木のした ×



たてもののなか ○



## 落雷に注意!!



ことわざ「青天の霹靂(せいてんのへきれき)」、霹靂とは落雷のことです。雲ひとつない晴れわたった空に突然起こる雷のことです。予想外のことが突然起こること、突然受けた衝撃のたとえになっています。

雷は場所を選ばず落ち、どこに落ちるのか、だれに落ちるのかは予測不可能です。だから、雷雲が近づいたら早めに避難を開始し、できる限り危険を避けるように注意をしましょう。

積乱雲の直下、特に黒く見える雲が出た時や雷鳴が少しでも聞こえた時は、雷雲の下にいるので直ちに避難を開始する必要があります。

ピカッと光ってからゴロゴロと鳴る間隔が長いから安全ではありません。ゴロゴロと雷鳴が聞こえ始めたら、雷は15~20km以内の場所まで近づいていると推測されます。15~20kmというのは決して安全な距離ではなく、いつでもそばに雷が落ちるおそれがあります。

### 避難するなら…

建物の中、自動車や電車など周囲が金属でかこまれた乗り物の中がおすすめです。避難する時には、傘はささない、高い木の下では2メートル以上あけて立ちましょう。雷が落ちやすいのはとにかく周囲よりも高い場所です。なので、雷が発生しているときに公園やゴルフ場、野球場、海の上や河川敷などの広くて平らなところに人が立つことや、傘やゴルフクラブ、野球のバットなどの長いものを持っていることは危険です。



毎日お子さまを元気に園に送り出していただき、ありがとうございます。ちまたでは、ヘルパンギーナや手足口病、RSウイルスが流行っていることを耳にします。これらの夏風邪の原因になるウイルスは、気温が高いと活発に活動します。かからないようにするには、やはり、手洗いとうがいです。外から帰ったら、まずはてあらい・うがいをこころがけましょう。

### 夏に気をつけたい感染症

